

# 狛江市総合水防訓練を実施しました

6月20日（日）に令和3年度狛江市総合水防訓練を実施しました。

今回の訓練は、令和元年東日本台風と同等の台風が接近するという想定で、災害対策本部訓練や避難所運営訓練、猪方排水樋管での排水樋管対応訓練などを実施しました。多摩川河川敷では今年度導入する排水ポンプ車を使用し、狛江市消防団による排水訓練を実施しました。

各避難所では、避難所運営協議会の方々などにご協力いただき、



災害対策本部訓練



避難所運営訓練



消防団による排水訓練



コマラジとの連携訓練

避難所ごとに設定した洪水による浸水の危険がないスペースを使用し、新型コロナウイルス感染症対策を考慮した避難所運営訓練を行いました。

災害時の協定を締結しているコミュニティFM放送局・コマラジ(85.7MHz)と連携し、避難情報の伝達などの訓練を実施しました。

また、6月6日（日）には調布市と合同で六郷排水樋管周辺における排水樋管対応訓練を実施しました。

読むだけで防災力がつく！

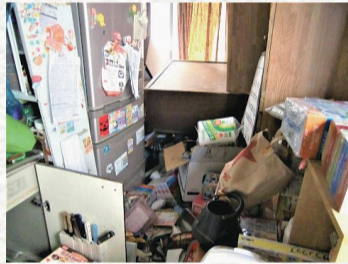
## コロナ禍で行う、紙上初(?)ペーパー防災訓練

外に出る機会が少ない今は、生活環境を安全にするチャンスです。部屋を見回しながら読んでみてくださいね！



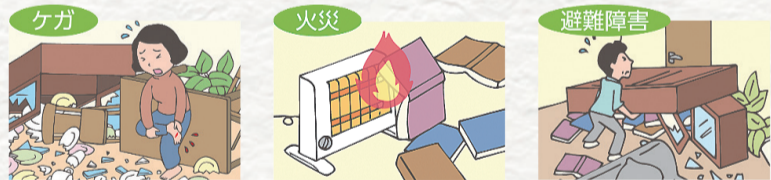
### 1 地震の被害を減らそう！

狛江市の皆さんこんにちは！あなたのいる部屋には、どんな家電・家具がありますか？長年共に生活してきた家具には、とても愛着が湧きますね。しかし、地震が起きると、その家具が私たちが襲うかもしれません。東京消防庁の調査によると、地震によるケガの3割から5割が、実は家具によって発生しているのです。



テレビや電子レンジの重さは大体10キロくらいです。本棚や洋服ダンスは数10キロ、冷蔵庫は中身を含めると100キロを超えるものが多いでしょう。地震が起きれば、これらのものがあなたに向かってくるかも知れません。

さらに、家具によって起こる危険は、ケガだけではなく、2つ目は火災が起きる危険、3つ目は避難できなくなる危険です。避難ができなくては、せっかく用意した非常食や防災グッズも役に立ちませんね。



しかし安心してください。逆に言えば、家具の地震対策を実施すれば、この3つの危険を軽減することができるのです！

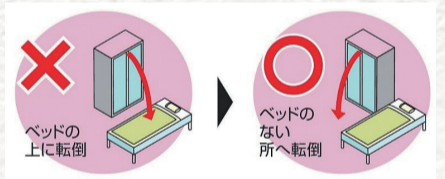
それでは、具体的な対策を、簡単にできることから説明します。一度にすべてをやるのは大変ですから、まずは普段過ごしている部屋、つまり寝室やリビングから考えてみてくださいね。

#### ■対策 ① モノを減らす

まずは、少しずつモノを減らしたり、重いモノを低い場所に置いたりすることにチャレンジしましょう。今話題の「断捨離」にもつながりますね。室内のスペースが広がると、生活に余裕ができるかもしれません。

#### ■対策 ② 向きを変える

次に、家具の向きを変えることにチャレンジしましょう。ベッドに向かって倒れてきそうなもの、出入り口をふさいでしまいそうなものは、向きを変えておくと安全です。掃除や模様替えに合わせて、考えてみてください。



#### ■対策 ③ 固定する

一番効果的な対策は、家具の固定です。L型金具やポール式(つっぱり棒)など、いくつかの方法があります。詳しい方法は右の二次元バーコード先で確認するか、消防署にお問合せください。



### 2 住宅火災を防ごう！

戸建住宅にお住まいの皆さん、火災予防には住宅用火災警報器(住警器)が欠かせません。半年に1回は点検して、設置から10年たったら交換しましょう。

今、東京消防庁では住警器を点検・交換している画像を募集しています。メールかツイッターで画像を送ると、

- ・仮想の新部隊「ゲッコウレスキュー隊」に任命して、隊のエンブレムなどを加工した画像を返信！
- ・東京消防庁の広報用ポスターに採用！
- ・先着200名様にゲッコウレスキュー隊公式グ

ッツをプレゼント！という市民参加型キャンペーンです。ぜひご参加ください。

※ゲッコウとは、ヤモリの学名のことです。天井や壁に貼りついて静かに「家を守る」住警器をヤモリに見立てて、キャンペーンのマスコットキャラクターにしています。



### 3 もっと学ぼう！

YouTube動画やクイズなど、楽しく学べる「リモート防災学習」コンテンツをたくさん公開していますのでご利用ください。また、感染防止対策を実施しながら実際の防災訓練を行いたい場合は、消防署にご相談ください。



狛江消防署 地域防災担当  
03-3480-0119

